

あなたの心にジャストミート 8月11日メッセージ びくともしない人生(ルカ 6:46-49)

イエス様の言葉を聞いて実行する人はびくともしない人生になると約束されいますが、イエス様の言葉を聞いて実行するはどういうことなのか、正しく理解すべきです。みことばを聞いて行うとは、ルールを守り、文字通りに行うことではありません。聖書でイエス様が最初に言われたことばを見てみましょう。

1. 「悔い改めなさい。天の御国が…」

このイエス様のことばを聞いて、

- 1) 天の御国を失った者
- 2) 神様を離れた罪人
- 3) サタンの国の者
- 4) 私は地獄
- 5) 自ら幸せになれない者
- 6) 世のいかなるものでも不可能

ということが自分のことだと認めることが、イエス様のことばを聞いて実行することです。問題、事故、不幸な人生の理由は、なにかのせいではないと認め、今までの自分の間違いを認めることがみことばを実行することです。

7) それでキリストが来られ

8) それで Only 絶対キリスト必要

そして、キリストだけが希望だと絶対キリストの必要を認め、今までのいろいろなことを下ろして、イエス様を救い主、希望、いのちとして心に受け入れることがみことばを実行することです。ユダヤ人、パリサイ人は、イエスを信じようしなかったので、みことばを聞いても行わない人生を歩むしかなく、

洪水が来たとき、崩れるしかないです。いのちの祝福に預かることが第一の優先であり、こだわるべきことです。

2. 「以前のものを捨てなさい」

そして、イエスを信じて、御国に入ったら、以前のものを捨てるのです。

1) ルカ 14:26-27

いのちまでも憎むと言われているのは、キリストが分からずに大事にしていたものを切り捨てよということです。続けて大事に思つて握っていると、みことばを聞いても実行していないことになります。

2) マタイ 9:17

新しいぶどう酒を古い皮袋に入れるべきではありません。ユダヤ人が大事にしていた、儀式、律法、規則、すべて古い皮袋です。以前の自分のものを捨てないのは、みことばを聞いても実行しないことになります。以前の幸せを今も幸せと考えるのではなく、編集して捨てましょう。

3) マタイ 6:31-33

今までの人生のテーマは衣食住だったと認め捨てるのです。

4) 救い以前(キリスト以前)の見解(理解)への疑問

救われる以前の見解のままで良いのかと疑問を持ちましょう。何を幸せと思い、大事にしていて、価値観、世界観、存在理由、善悪基準も昔のままで良いのかと考えてみましょう。キリストを知らないときのことは、あてにならないと認めましょう。すべてキリスト

トにあって新しく編集しましょう。そうでなければ、今までの考え方どおりにがんばって、心の中では満足がなく、少し刺激があると興奮し、しばらくすると沈むという、根本的な安定がない生き方をします。

3. 「信仰の薄い者たちよ」

1) 宗教的、律法的、運任せ

2) 条件、環境、状況に左右され

3) 人に頼り、つまずき

いのちがなかったときの生き方から離れましょう。天の御国、いのちがあるなら、信仰によって生きるのです。

4) マタイ 8:26、マタイ 17:20、マルコ 8:20-21、

イエスがキリストだという信仰がある者なら、話は変わります。危険な状況も見方が変わります。まず信仰に立ちましょう。

5) イエスがキリスト、契約の御言葉、聖霊

の力

イエス様はまず、「信じなさい」と言われました。いつどんなときも、まず信じて、導かれていることを信じましょう。信仰によって生きるので。イエスがキリストだと信じれば、聖霊が内住しておられ、導かれ、神様の力によって働くことを約束してくださいました。人の話ではなく、神様のみことばかどうかがテーマなので、講壇のメッセージを黙想して、契約に間違いないなら、信じましょう。そうすれば、必ず成されます。契約に集中することが祈りです。

キリストに従う理由は何なのかを聞いてみましょう！キリストにあるいのちの祝福に預かり、いのちですべてを再編集し、信仰にいのちを味わい伝える信者になり、びくともしない証人の人生を歩きましょう！

1部-ルカ 6:46-49 びくともしない人生

なるほど/イエス様の言葉を聞いて行う人、すなわち悔い改めて天の御国に入り、以前のものを捨てて、信仰によって生きる法則に従う人はびくともしない勝利の人生を送ることが出来る。

ならば/イエス様をキリストと信じてのちを得たことを確認し感謝して、いのちですべてを再編集し、いのちを味わい伝える信仰の道を歩こう！

2部-マルコ 8:27-38 信者へのイエス様の関心

なるほど/イエス様は、信者が正しい信仰告白をしているのか、福音を絶対価値と見ていいのか、そしてサタンがそれを邪魔することを知り靈的戦いをしているのかに全ての関心が注がれている。

ならば/自分の信仰告白を点検し、自分にとって最高の価値は何かを問い合わせ、いのちを生かす伝道者の道を妨げるものと靈的戦いをしているのかを吟味してみよう！それで、靈的状態、精神状態、人生の理由を正そう！